

2019年度(平成31)年度入学生対象

変更箇所	変更前	変更後	変更年月
環境サイエンスコース開設科目および担当セメスター 選択必修科目「コンピュータシステム論」	前年度後期受講生のみ前期履修可能(後期卒年次生履修不可)(注釈)	—	2020年3月
ドイツ語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD フランス語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD 中国語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD スペイン語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD ロシア語セミナーⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD ドイツ語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD フランス語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD 中国語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD スペイン語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD ロシア語セミナーⅡA・ⅡB・ⅡC・ⅡD	予備登録が不要な科目	事前登録が必要な科目	2020年3月
履修できる放送大学科目	「著作権法概論(14)」 「移動と定住の社会学(16)」 「ロシアの政治と外交(15)」 「NPOマネジメント(17)」 「情報社会の法と倫理(14)」	著作権法(18) NPO マネジメント(17) 情報・メディアと法(18) 日本政治思想史(17) 日本政治外交史(19) 災害社会学(20)	2020年3月
履修登録制限単位数	—	直前学期の累積GPAが3.5以上の場合、次の学期の履修登録において履修登録制限単位数を2単位拡大することができます。(第6セメスター終了時の累積GPAが3.5以上の場合は、第7・8セメスター合わせて4単位拡大することができます。)この措置は、第3セメスターの履修登録時より適用されます。	2020年3月
法律実務論の記載箇所	法律実務論(4単位)	法律実務論A(2単位)あるいは法律実務論B(4単位)	2020年3月
履修要項における「時間割冊子」の文言すべて	時間割冊子	履修要項登録、web履修登録画面および時間割データ	2020年3月
「授業時間割」「定期試験時間割」の変更	詳細は履修要項WEBサイト上部に掲載されている、2021年度からの全学年で統一した授業時間割の導入について(お知らせ)	の項目を参照してください。	2021年3月
経営学部提供科目の廃止および新規科目追加	・「会計学原理」(4単位) 配当:3年次以上 グレイド:300	・財務会計入門(2単位) 配当:3年次以上 グレイド:400 ・財務会計論(2単位) 配当:3年次以上 グレイド:400	2021年3月
・現代国家と法コース ・市民生活と法コース ・国際政治と法コース におけるコア科目の追加		・現代国家と法コース→「国際法Ⅲ」(2単位) ・市民生活と法コース→「行政法Ⅱ」(2単位) ・国際政治と法コース→「政治文献講読A」(2単位)	2021年3月
法学部開設科目の科目名称の変更	矯正心理学	犯罪心理学 ※2020年度以前に「矯正心理学」を単位取得した学生は、同内容となるため履修することができない。	2021年3月
履修できる放送大学科目	「著作権法概論(14)」 「移動と定住の社会学(16)」 「ロシアの政治と外交(15)」 「NPOマネジメント(17)」 「情報社会の法と倫理(14)」	著作権法(18) 日本政治外交史(19) NPO・NGOの世界(21) 災害社会学(20) 情報・メディアと法(18)	2021年3月
「大学コンソーシアム京都 インターンシッププログラム」のプログラム名称	ビジネス パブリック プログレス	ビジネス パブリック 長期プロジェクト	2021年5月
第1部_履修の心得 IV. 授業科目の開設方法 4. オンライン授業について	なし	「オンライン授業について」(以下、PDFファイル)を追記。 <a href="https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/pdf/02/2022/online_lebhuc.pdf">https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/pdf/02/2022/online_lebhuc.pdf</a>	2022年2月
第1部_履修の心得 VI. 成績評価 11. 追試験	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に法学部教務課窓口へ提出しなければなりません。 交通遅延証明書は、「本人が乗降した際に各駅にて受け取ることができるもの」のみとし、WEB発行によるものは、欠席理由の証明として取り扱いできません。但し、交通遅延証明書がWEBでしか発行されない場合(例:JR西日本等)は、法学部教務課へ相談してください。	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書(WEB発行の証明書可)または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に法学部教務課窓口へ提出しなければなりません。	2022年2月
第2部 教育課程 IV 学部共通コース (3) スポーツサイエンスコース	(5)「健康運動実践指導者」、「アシスタントマネジャー」、「トレーニング指導者」の資格を取得したい学生は、以下に記載してあるそれぞれの解説をよく読んで必要な科目を履修してください。 『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得希望者へー科目履修上の注意ー スポーツサイエンスコースには、『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得を希望する学生に対応したカリキュラムが用意されています。それぞれの資格取得に必要な科目をあらかじめ確認し、科目の履修登録を行ってください。	(5)スポーツサイエンスコースには、『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得を希望する学生に対応したカリキュラムが用意されています。以下に記載の資格取得に必要な科目をあらかじめ確認し、科目の履修登録を行ってください。	2022年2月
法学部開設科目一覧		「政治過程論」および「公共政策論」の既修者は「政策過程論」を履修することができません。	2022年3月
第1部 履修の心得 IV 授業科目の開設方法 4. オンライン授業について	※新型コロナウイルス感染症に対応した特例 新型コロナウイルス感染症の影響により対面での授業実施が困難(一部のみの対面での授業実施を含む)と大学が判断した場合のオンライン授業科目は、卒業要件単位となる単位数の上限(60単位)に含みません。	※新型コロナウイルス感染症の影響により対面での授業実施が困難(一部のみの対面での授業実施を含む)と大学が判断した場合のオンライン授業科目は、卒業要件単位となる単位数の上限(60単位)に含みません。	2023年3月

第1部 履修の心得 IV 授業科目の開設方法 8. 科目ナンバリング		科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系的性を明示する仕組みです。詳細は、法学部ホームページを確認してください。	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 7. 受験の注意事項	持ち込み条件が「全て可」であっても、携帯電話、スマートフォン、情報端末等の使用は一切認めない。	持ち込み条件が「全て可」であっても、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等情報端末機器の使用は一切認めない。	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 9. 筆頭試験における不正行為	携帯電話、スマートフォン、情報端末等をかばん等にしまっていない場合	携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等情報端末機器をかばん等にしまっていない場合	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 11. 追試験		※追試験を受験できない場合、いかなる理由があっても代替制度はありません。	2023年3月
第2部 教育課程 IV 法学部専攻科目の教育目的および履修方法 7. 法学部開設科目一覧	法律事務実務Ⅰ グレード400 法律事務実務Ⅱ グレード400 法律事務実務Ⅲ グレード500 法律事務実務Ⅳ グレード500	法律事務実務Ⅰ グレード300 法律事務実務Ⅱ グレード300 法律事務実務Ⅲ グレード300 法律事務実務Ⅳ グレード300	2023年3月
第2部 教育課程 IV 法学部専攻科目の教育目的および履修方法 7. 法学部開設科目一覧	特別講義D 4単位 配当年次ー グレードー	特別講義D 2単位 配当年次3 グレード300	2023年3月
第2部 教育課程 V 学部共通コース (3) スポーツサイエンスコース	3) 資格試験の受験資格(養成講習会受講免除)を得るために必要な科目	3) 資格試験の受験資格(養成講習会受講免除)を得るために必要な科目 ※資格認定試験の受験申込を行うためには、申請時まで上記科目の単位を修得する必要がありますので、教育学部までご相談ください。	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 2. 留学/国際交流プログラム・単位互換制度・各種インターンシッププログラム	留学/国際交流プログラム BIE Program	留学/国際交流プログラム RIP (Ryukoku Intercultural Program)※2021年度まで BIE Program	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 3. 学内外における研修制度およびインターンシップ・プログラム	⑤BIE Program留学Community Service Learning (ボランティア活動)	⑤RIP 留学Community Service Learning (ボランティア活動)	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 3. 学内外における研修制度およびインターンシップ・プログラム	⑥「学内外における研修制度」および「インターンシップ・プログラム」の単位認定の取扱いについて 【プログラム名称】BIE Programボランティア活動	⑥「学内外における研修制度」および「インターンシップ・プログラム」の単位認定の取扱いについて 【プログラム名称】RIPボランティア活動	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 5. 法学部学生の大学院法学研究科地域公共人材総合研究プログラムにおける科目履修制度	2. 修士課程のコースプログラム	2. 修士課程のコースプログラム 税法プログラム 税理士を目指す者や税理士事務所等に勤務しながら税法および会計学等に関する専門的な知識の修得を希望する者などを対象に、大学院としての専門的かつ総合的な教育を提供します。	2023年3月
第2部 教育課程 IV 法学部専攻科目の教育目的および履修方法 3. 演習科目	卒業研究について 規格・枚数等 <手書きの場合> 枚数 30枚程度 <文書作成ソフト(Microsoft Word等)>の場合 【日本語】 枚数 10枚程度	卒業研究について 規格・枚数等 <手書きの場合> 字数 12,000字程度 <文書作成ソフト(Microsoft Word等)>の場合 【日本語】 字数 12,000字程度	2024年3月
第2部 教育課程 IV 法学部専攻科目の教育目的および履修方法 7. 法学部開設科目一覧	【備考欄】サマーセッション開講	【備考欄】サマーセッション開講を削除。 ■『履修要項』(PDF版)・『履修要項』(冊子)配布後に生じた変更点・開講科目情報の「開講科目情報」を確認すること。	2024年3月
該当共通原稿:④(for2022)第2部 教育課程_IV 学部共通コース	BIE Program 英語コミュニケーションコース科目としての単位認定は、「Semester Program」のみ対象です。 BIE Program「Semester Program」の詳細は、グローバル教育推進センターで配布している「留学ガイド」やグローバル教育推進センターホームページ(URL <a href="https://intl.ryukoku.ac.jp">https://intl.ryukoku.ac.jp</a> )を参考にしてください。	RISE (Ryukoku Intercultural Study Experience) Program 留学 英語コミュニケーションコース科目としての単位認定は、「Semester Program」のみ対象です。 RISE Program留学「Semester Program」の詳細は、グローバル教育推進センターで配布している「留学ガイド」やグローバル教育推進センターホームページ(URL <a href="https://intl.ryukoku.ac.jp">https://intl.ryukoku.ac.jp</a> )を参考にしてください。	2025年4月
該当共通原稿:④(for2023)第2部 教育課程_IV 学部共通コース	RIP (Ryukoku Intercultural Program ※2021年度まで BIE Program) 英語コミュニケーションコース科目としての単位認定は、「Semester Program」のみ対象です。 BIE ProgramRIP「Semester Program」の詳細は、グローバル教育推進センターで配布している「留学ガイド」やグローバル教育推進センターホームページ(URL <a href="https://intl.ryukoku.ac.jp">https://intl.ryukoku.ac.jp</a> )を参考にしてください。	RISE (Ryukoku Intercultural Study Experience) Program 留学 英語コミュニケーションコース科目としての単位認定は、「Semester Program」のみ対象です。 RISE Program留学「Semester Program」の詳細は、グローバル教育推進センターで配布している「留学ガイド」やグローバル教育推進センターホームページ(URL <a href="https://intl.ryukoku.ac.jp">https://intl.ryukoku.ac.jp</a> )を参考にしてください。	2025年4月
該当共通原稿:②(for2023)第1部 履修の心得 V 履修登録 2. 履修登録制限単位数	(注1)編転入学した者のカリキュラムは、編入学または転入学した年度ではなく、入学を認められた学年の在籍生と同様のカリキュラムを適用します。再入学した者については、原則離籍前と同年度のカリキュラムを、復学した者については、休学前と同年度のカリキュラムをそれぞれ適用します。	削除	2025年4月
該当共通原稿:⑦(for2023)第4部 学修生活の手引き 5. 休学と復学 (5)の下に追記	-	(6)復学した際のカリキュラム 復学した者については、休学前と同様のカリキュラムをそれぞれ適用します。	2025年4月
該当共通原稿:⑦(for2023)第4部 学修生活の手引き 6. 再入学 (4)の内容変更	(4)再入学を願い出る時は、学費等納入規程に定める受験料を納め、所定の期間内に手続きをしなければなりません。なお、出願期間、出願書類等については入試部に問い合わせてください。	(4)再入学を願い出る時は、学費等納入規程に定める受験料を納め、所定の期間内に手続きをしなければなりません。なお、出願期間、出願書類等については入試部に問い合わせてください。 なお、再入学した者については、原則として、入学を認められた学年の他の在籍生と同様のカリキュラムを適用します。	2025年4月
該当共通原稿:⑦(for2023)第4部 学修生活の手引き 7. 編入学・転入学 (3)の内容変更	(3)他の大学へ転学を希望する学生は、学長に願い出てその許可を受けなければならない。(学則18条の3) ※本学の他学部(学科・専攻)への転入学の場合は、学則19条に基づく退学の手続きが必要となります。	(3)他の大学へ転学を希望する学生は、学長に願い出てその許可を受けなければならない。(学則19条) ※本学の他学部(同一学部内の他学科・専攻を含む)への転入学の場合は、学則19条に基づく退学の手続きが必要となります。また、編転入学した者のカリキュラムは、編入学または転入学した年度ではなく、入学を認められた学年の他の在籍生と同様のカリキュラムを適用します。	2025年4月

該当共通原稿:履修要項全体	予備登録 事前登録 本登録	抽選登録 選抜登録 オープン登録	2025年4月
---------------	---------------------	------------------------	---------